

## 様式 2

## 随意契約結果表(委託等契約)

所属名	健康長寿推進課
契約締結年月日	令和3年12月15日
契約者名	豊前医化株式会社
契約名	抗原定性検査キットによる検査体制構築事業に係る委託契約
契約金額(税込み)	190, 443, 088円
随意契約理由	<p>令和3年12月時点における新型コロナウイルス感染症の状況は、年末年始から冬にかけて、第6波の発生を見据えながら、万全な感染防止対策を講じていく必要があり、新たな変異株(オミクロン株)の出現による感染の拡大、重症化への影響等が一層懸念される状況となっていた。</p> <p>とりわけ、高齢者施設や障害者施設等の入所・利用者は、一旦感染すると重症化するリスクが高く、集団感染を未然に防ぎ、医療提供体制への負荷の増大を防ぐために、感染防止や早期対応が極めて重要である。</p> <p>こうした状況から、県では、簡易かつ迅速に検査することができる抗原定性検査キットを県内の高齢者施設及び障害者施設等に配布し、有症状者に使用してもらうことで、早期発見による感染防止を図る事業を実施することとした。薬事法上、県が直接、施設等に対して抗原定性検査キットを配布することができないため、委託した事業者が施設等へ配布する方法を採用。</p> <p>使用する検査キットは、発注後10日以内での納入が可能であり、性能面では、臨床試験結果からは、有用な結果(陽性一致率98%以上、陰性一致率99%以上)を有し、また、測定時や廃棄時に感染リスクを低減した機能を有する(利用者が安全に使用することが可能)「Panbio COVID-19 Antigen ラピッド テスト」を使用することとした。なお、当該製品は、R3. 6～7月に、各施設に配布し、使用実績のある製品である。</p> <p>配布先と配布数は、県内全域の高齢者施設と障害者施設等 全5, 345施設に10, 701箱(1箱25キット入)。</p> <p>当該検査キットを至急かつ大量に納品し配布可能かを、複数の事業者へ照会したところ、対応できると回答が得られたのは、豊前医科(株)のみであった。</p> <p>上記のことから、緊急に大量の抗原定性検査キットを確保し、県内 5,000 以上の施設等へ短期間に配布可能な委託事業者は、唯一、豊前医科株式会社である。このため、契約については、地方自治法施行令第167条の2第1項第5号の規定に基づき随意契約として、山梨県財務規則第137条関係運用通知4「イ」の規定により、見積合わせを省略する。</p>
随意契約の適用条項	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 山梨県財務規則第137条第3項